



こあら組さんの劇遊び会、大成功

2月14日、こあら組さんの劇遊び会「どうぶつサーカスはじまるよ」がありました。動物サーカス団の一員として、芸を見せてくれたり、自分の役になりきってセリフを言ったり、動作を工夫しながら、友達と先生と一緒に披露してくれたところが素晴らしいと思いました。サーカスの場面では、空中ブランコや火の輪くぐり、ダンスなど、見ている人を楽しませてくれました。あざらしさんの司会役もなかなかのものでした。歌も「さんぽ」は元気一杯に、「まつぼっくり」はいつも通りの笑顔で楽しそうに歌っていました。こあら組の保護者の皆様からも温かい拍手をいただき、子どもたちは嬉しそうでした。こあら組の皆さんの成長が感じられた劇遊び会でした。



お見事、竹馬披露会

2月17日、年長さんが竹馬披露会を行いました。年中さんや年少さんもこの竹馬披露会を見学しました。年長さんの竹馬の技は、前歩き、階段歩き、後ろ歩き、カニさん歩き、ジャンプ、回転など多岐に渡っていて、それらの技を軽々とやってのける年長さんに見学者から大きな拍手が送られていました。年長さんの中には「底のキャップが擦り切れるまで練習しました。」とこれまでの練習ぶりを話してくれるお友だちもいました。竹馬づくりからおよそ1ヶ月の間でここまで上達するものかと驚くとともに毎日一生懸命に練習する年長さんたちの姿がよみがえってきました。年長の皆さんは、この竹馬披露会を通して、一つのことをやり遂げる大切さを感じることができたでしょう。



たんぽぽクラスと年中さんが交流

今週は、たんぽぽクラスと年中さんの交流がありました。この交流は、たんぽぽクラスのお友だちが、お兄さん、お姉さんと親しく関わる場所にあります。はじめは、園内探検です。年中さんが、たんぽぽのお友だちの手を引いて、各教室や保健室、絵本コーナーなどを紹介しました。また、教室ではキャンディーのお店が出ていて、たんぽぽクラスのお友だちは好きなキャンディーをもらっていました。その際、キャンディーをなめる真似をしたり、「ありがとう」とお礼を言ったりと、微笑ましい姿が見られました。年中さんたちにとってもお兄さん、お姉さんとしての自覚の高まりが感じられた交流になりました。



絵本の紹介コーナーを設置

保護者会の三役さんにご協力いただき、絵本の紹介コーナーを設置していただきました。この絵本の紹介コーナーには、お知らせの掲示板と紹介したい本の展示コーナー、それと新刊コーナーがあります。今、お知らせの掲示板には、「2月のおすすめえほん」として、年少さんが劇遊び会で演じた絵本や、鬼や冬をテーマにしたお知らせがあります。展示コーナーには『まゆと鬼』『たのしいふゆごもり』、新刊コーナーでは『おべんとう』『たびにでよう』などの絵本が紹介されています。たくさんの絵本に触れる経験が子どもたちを本好きにするきっかけとなります。素敵な絵本コーナーを設置していただきました三役さん、有難うございました。

